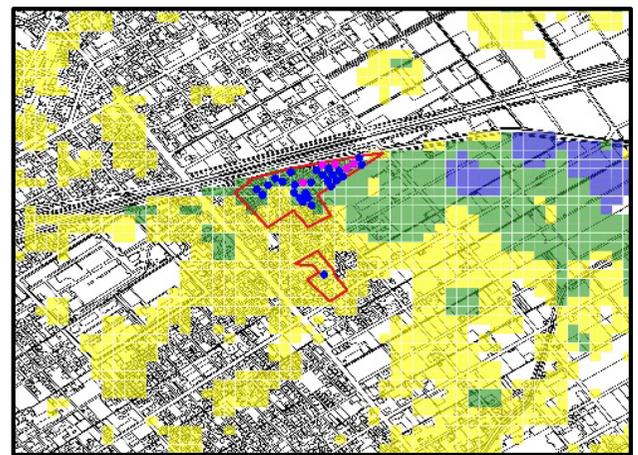
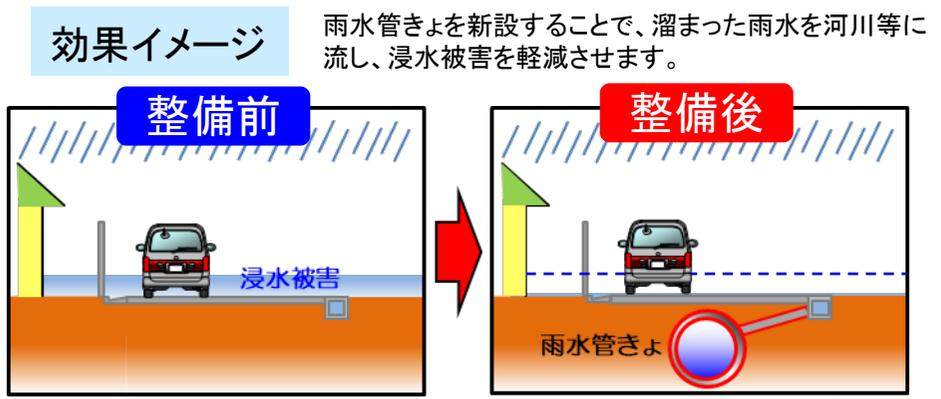
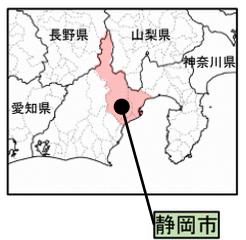


概要 要: 気候変動の影響等により、大雨等が頻発し、内水氾濫が発生するリスクが増大していることから、近年浸水実績がある等、浸水被害の危険性が高い地区において、浸水被害の防止・軽減のための雨水排水施設など下水道による都市浸水対策を実施する。

府省庁名: 国土交通省

【事例】城北二丁目地区浸水対策事業

- 事業主体 : 静岡市
- 実施場所 : 静岡県 静岡市
- 事業概要 : 雨水幹線547mの整備を行い浸水被害の軽減を図る。
- 事業費 : 全体事業費19億円
(うち5か年加速化対策(加速化・深化分) 7.5億円)
- 事業効果 : 静岡県静岡市城北二丁目地区では、平成15年7月豪雨及び平成16年6月豪雨により、甚大な内水浸水被害が発生。



【凡例】

浸水深(浸水シミュレーション)

- 0.10~0.45m
- 0.45~1.00m
- 1.00~2.00m

浸水実績

- 浸水範囲
- 床上浸水
- 床下浸水



時間最大降雨: 112mm/hr (平成15年7月豪雨)
7年確率(67mm/h)に対応

床上浸水: 5戸、床下浸水: 31戸

床上床下浸水の解消